

平成27年10月1日
国土交通省住宅局

第26回 日米加建築専門家会合の開催について（結果報告）

標記会合においては、かねてより、日米加の各国政府に加え、それぞれの関係団体も参加して、建築基準について継続的な情報交換を実施している。

今回、日本からは、建築基準法の改正、防火条項の改正、CLT（直交集成板）に係る最新の構造実験結果、公共建築物における木材利用促進の取り組み等について情報提供を行った。

米国からは、2015 NDS（木質構造設計規準）CLT（直交集成板）及び、耐風・耐震のための特別設計規準 2015（AWC 刊行）等についての解説があった。

カナダからは、中高層木造建築イニシアチブと CLT シャフト耐火実証事業や、中層木造建築の現況についてのプレゼンテーションが行われた。

その後、各国間で意見交換を行った後、来年度は、カナダにて開催することが合意され、会議は閉会された。

1. 日時：平成27年9月15日（火）

2. 場所：三田共用会議所

3. 参加者

（米国参加者）

米国大使館 農務部 農務官 ジェス・ポールソン

針葉樹輸出協議会 会長 アン・ディ・グエン ほか

（カナダ参加者）

カナダ天然資源省 産業通商部 ディレクター ロバート・ジョーンズ

在日カナダ大使館 投資・資源エネルギー部 参事官 アンドレア・クレメンツ

カナダ林産業審議会 市場アクセス・貿易担当エグゼクティブディレクター ポール・

ニューマン ほか

(日本側参加者)

国土交通省住宅局建築国際関係分析官 亀村 幸泰

住宅生産課木造住宅振興室長 澁谷 浩一

国立研究開発法人建築研究所 防火研究グループ上席研究員 成瀬 友宏

材料研究グループ上席研究員 槌本 敬大

一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会 技術部会長 清野 明 ほか

<参考>会合の様子



問い合わせ先

国土交通省 住宅局 建築指導課 建築国際関係分析官 亀村

代表 03-5253-8111 (内線 39-502) 直通 03-5253-8513 FAX03-5253-1630